

「横浜環状南線 公田地区掘割試験工事」のお知らせ

地元の皆様には、日頃から横浜環状南線事業に関しまして、ご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本号では、2月から4月までの主な作業の予定と現在の作業進捗をお知らせします。

工事期間中は、何かとご迷惑をおかけしますが、安全第一で工事を進めてまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

作業概要

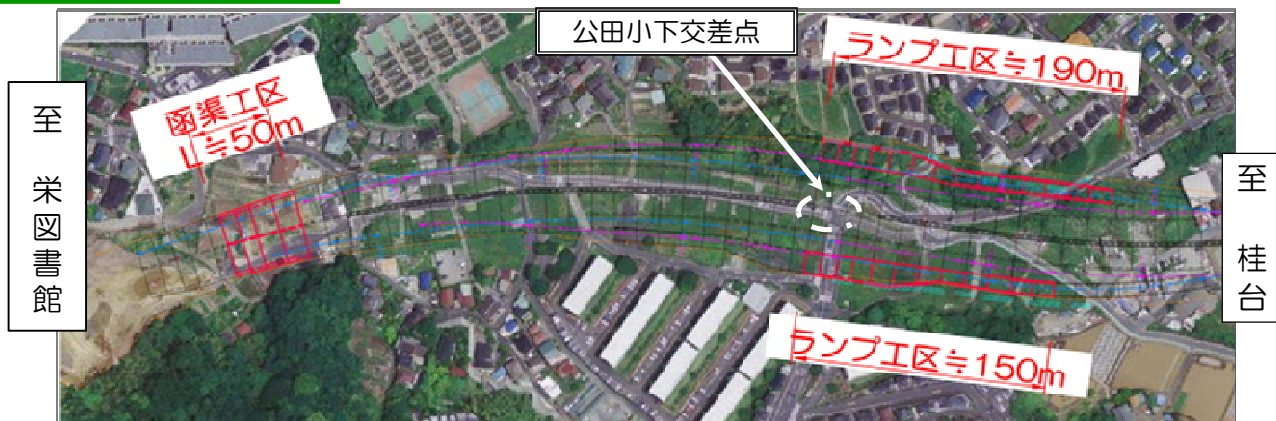
【作業日】

平日・土曜日及び祝日は通常作業、日曜日は原則休工
土運搬・資機材搬入は、土曜・日曜及び祝祭日は休止

【作業時間】

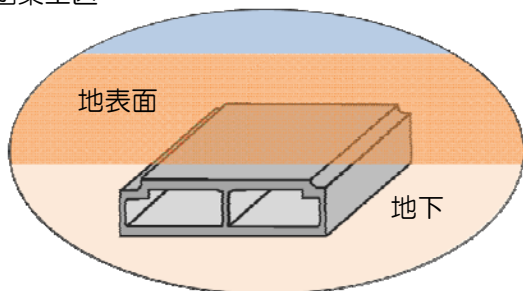
原則8時～17時 ※大型車両の通行は原則9時～17時

作業箇所

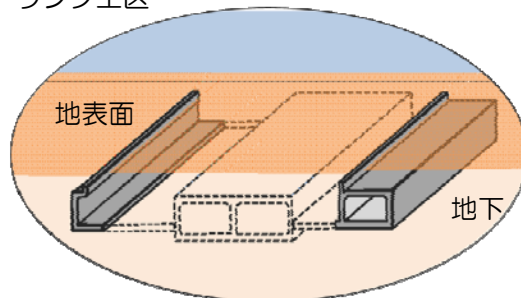


今回の工事で作る地下構造物（灰色の部分）のイメージ図です。

函渠工区

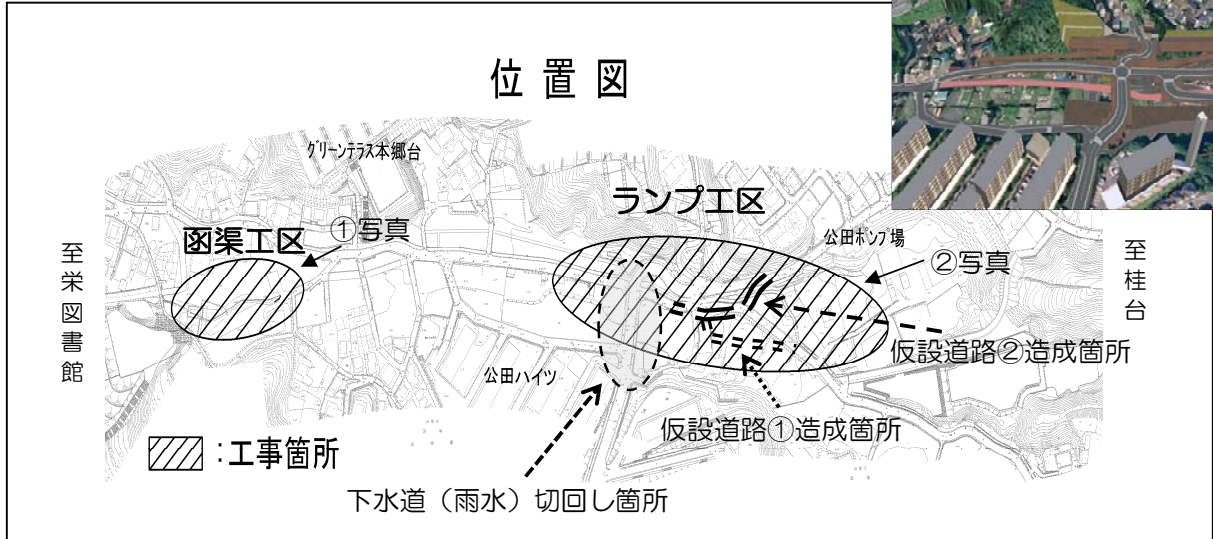


ランプ工区



※点線部の構造物は別途工事での施工を予定しています。

公田町付近の主な工事について



【作業工程表及び主な作業内容】

作業箇所	この先3ヶ月の作業予定			
	主な作業内容	2月	3月	4月
函渠工区	① 地中連続壁工	→		
	② 仮設栈橋工(作業用)	↔		
	③ 地下水対策工	←	←	←
ランプ工区	④ 迂回道路(仮栈橋道路)	←	←	←
公田ポンプ場周辺	⑤ 仮設道路①造成	→	→	★ 迂回道路切替え
	⑥ 仮設道路②造成			←
	⑦ 荒井沢川覆工	←	←	←
	⑧ 鋼管杭打設	→		
公田小下道路 公田小下交差点	⑨ 下水道(雨水)切り回し	←	←	←
山側斜面周辺	⑩ 伐採工・切土工	↔	↔	

- ① 地中連続壁工 : 地盤を掘削する際に土留めとなる「壁」を地中に造成します。
- ② 仮設栈橋工(作業用) : 地下構造物を造るための作業用の台(仮橋)を造ります。
- ③ 地下水対策工 : 地下構造物を造る際に周辺の地下水を低下させないよう、地盤の中に水を注入する設備を造ります。
- ④ 迂回道路(仮栈橋道路) : 公田小下交差点周辺の迂回道路(仮栈橋道路)を造るため、杭を打設して鋼材を組み立てます。
- ⑤ 仮設道路①造成 : 現在の荒井沢へ向かう道路を迂回させるため、新たな道路を造成します。
- ⑥ 仮設道路②造成 : 現在のポンプ場前の道路を迂回させるため、新たな道路を造成します。
- ⑦ 荒井沢川覆工 : 仮設道路②造成を造成するため、荒井沢川に蓋を掛け、その上に盛土します。
- ⑧ 鋼管杭打設 : 地下構造物を造るため、掘削する際に土留めとなる鋼管杭を打設します。
- ⑨ 下水道(雨水)切り回し : 公田小学校から下る道路に埋設された直径1.5mの下水道(雨水管)を別の位置に迂回させます。
- ⑩ 伐採工・切土工 : 山側斜面の高木等を伐採し、山(斜面部分の一部)を削ります。

・天候の状況により作業工程、作業内容は変更になる場合があります。

【工事進捗状況】



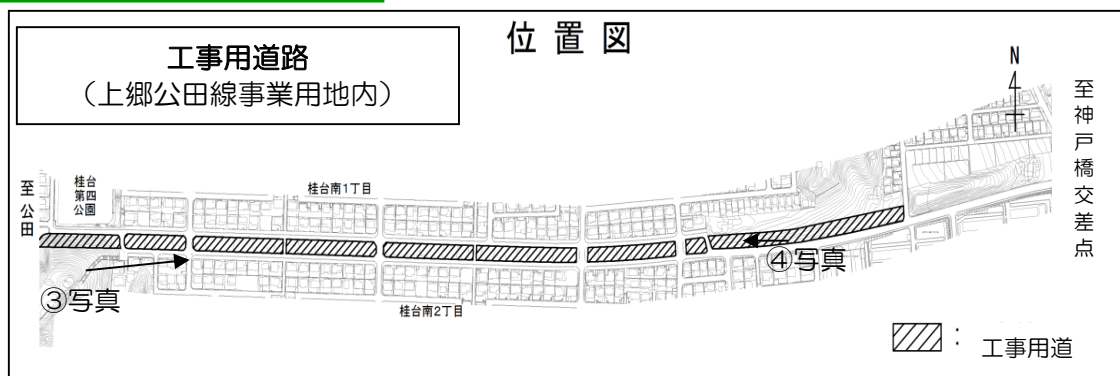
《トピック》

現場内に昔の井戸が2箇所あったので、お祓いをしてもらいました。



これが井戸です

桂台付近の主な工事について



【作業工程表及び主な作業内容】

- 1) 最終の仕上げの工事を行っています。（残りの主な工事は④写真の部分です）
- 2) 工事用道路の完成・通行開始はH28.3頃を予定しております。

【工事進捗状況】



工事期間中の安全対策について

- ①子供などが工事ヤード内に容易に入れないよう仮囲い及び門扉を設置します。
- ②仮囲い隅角部はクリアパネル又は隅切りを行い見通しを確保します。
- ③仮囲いの異常の有無を巡回点検にて確認します。
- ④車両の出入がある時は一般道との交差部にガードマンを配置し、車両の誘導を行います。
- ⑤ガードマンは歩行者、一般車両を最優先とした車両の誘導を行います。
- ⑥車両出入りロケットに出入口表示看板を設置します。
- ⑦一般車と工事関係車両の区別をするため、工事用車両プレートで表示します。
- ⑧工事用道路の通行は 15km/hで走行します。
- ⑨ダンプの荷台はシートにより、軽量・小型資機材等の飛散防止対策を行います。

【連絡先】

発注者：東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所
桂公田工事区 工事長 池田 英明(公田地区掘割試験工事 担当)
TEL. 045-352-3771 (代表)

施工者：公田地区掘割試験工事
(株)大林組
現場代理人 小山 浩史 TEL. 045-435-5809